

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常口や窓が十分解放できないことは、避難や救出を阻害する事になり救命を優先して検討する事を期待したい。	①避難口や窓はエスケープ防止も含め日中は玄関以外は施錠している為、開錠できる環境を整えていきたい。 ②夜間は有事に備えすぐ中からでも外からでも開けられる環境を備えていきたい。	日中は、安全面に配慮しながら、避難口、窓など解放できる体制作りを考えていきたい。夜間は安全の為、全扉施錠するが、有事の際はすぐに開けられるよう整備や体制を検討していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。